



MOC 割り当て

MOC 割り当てのウィンドウを使用して、Microsoft Office Communicator (MOC) の機能を持つ Cisco Unified Presence ユーザを表示します。MOC 機能は、ユーザ単位で、または一括割り当ての機能を使用して、有効または無効にできます。

MOC 割り当ての検索および設定

ネットワークに MOC 機能を持つユーザが複数存在する必要があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定のユーザを検索することができます。MOC 機能を持つユーザを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアントマシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻るか、ブラウザを閉じてから新しいブラウザウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [CTI ゲートウェイ] > [MOC 割り当て] の順に選択します。

[MOC 割り当ての検索と一覧表示 (Find and List MOC Assignments)] ウィンドウが表示されます。アクティブ (優先) クエリーのレコードもウィンドウに表示される場合があります。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウンリストボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウンリストボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



(注) 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されるレコードのリストから、表示対象となるレコードのリンクをクリックします。



(注) ソート順序を逆にするには、必要に応じて、リストのヘッダーにある上向きまたは下向きの矢印をクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

ステップ 5 MOC 機能を割り当てるには、[MOC(Microsoft Office Communicator) を有効にする] チェックボックスをオンにします。

ステップ 6 [保存] をクリックします。

追加情報

P.33-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

一括割り当ての使用

複数ユーザの MOC 機能を有効または無効にするには、次の手順に従います。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [CTI ゲートウェイ] > [MOC 割り当て] の順に選択します。

[MOC 割り当ての検索と一覧表示 (Find and List MOC Assignments)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、[ステップ 3](#) に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



(注) 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するユーザのチェックボックスをオンにするか、または [すべてを選択] をクリックします。

ステップ 5 [一括割り当て] をクリックします。

ステップ 6 選択したユーザの MOC 割り当てを有効または無効にするには、表示されるウィンドウで [MOC を有効化 (Microsoft Office Communicator)] チェックボックスをオンまたはオフにします。

ステップ 7 [保存] をクリックするか、または選択したユーザの MOC 割り当てをそのままにする場合は [閉じる] をクリックします。

追加情報

[P.33-4](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [MOC 割り当ての検索および設定 \(P.33-1\)](#)
- [一括割り当ての使用 \(P.33-3\)](#)